

## <熊本支部例会事前抄録>

日時：2019年2月26日(火)19:30～

会場：熊本県歯科医師会館 研修室

- 一般講演抄録 1 -

# チーム診療で行う歯科衛生士が望む歯科医師への MI を考慮した診断と治療

(発表者氏名 所属機関)

田中あおい 上海 MALO クリニック永顔口腔

### ■略歴

- 1997年 歯科衛生士資格取得
- 現在 上海マロクリニック 永顔口腔歯科勤務

### ■所属団体

- 日本臨床歯科医学会 熊本支部
- 日本歯周病学会会員
- 日本歯科審美学会会員
- 現在認定取得  
日本歯周病学会認定歯科衛生士取得  
日本歯科審美学会認定 ホワイトニングコーディネーター取得

### ■抄録

歯科衛生士の仕事にはそれぞれの分野があり活躍の場が広がっています。現在私は国を飛び越えて上海マロクリニック アイスマイルにて勤務しております。

国が違う事で患者の QOL や口腔内に関しては日本の現状とは違い歯科治療に対する認識の違いを感じています。しかしこれ迄の SJCD で学んだ事を念頭に2年間クリニックの患者への歯科治療に対する意識を変える事をしました。その中で考えにおいてはチーム診療にて侵襲性の少ない MI を考慮した治療、マテリアルにおいてはマイクロを使いモニターテックによりモチベーションの向上を図りました。今回は患者の主訴から診断において歯科医師だけが先行するのではなく歯科衛生も同じ様に知識を持ちチームで行う診療にて治療したケースを発表したいと思います。本症例における利益相反はありません。